

スポーツ推進委員だより

2024~2025
vol.3

編集・発行：越前市スポーツ推進委員協議会 発行責任者：山口 一法 編集：玉川 忠春
〒915-8530 越前市府中一丁目 13-7 市役所 5F 越前市総務部スポーツ交流課内 TEL:0778-22-7463



12月18日(水)、第5回全体協議会・定例研修会より

会長挨拶



越前市スポーツ推進協議会
会長 山口 一法

スポーツ推進委員としての役割を果たすために！

日頃は、越前市スポーツ推進委員協議会の諸活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。月日が経つのも早いもので、任期2年の2年目がスタートしました。

さて、スポーツには単に健康や体力の向上をもたらす効果だけでなく、他者との連帯感や精神的な充足も図られ、ストレスの発散・生活習慣病の予防など心身両面にわたる健康の保持増進に大きな効果が期待されます。現在、越前市では5年に一度の教育ビジョンの見直しが進められています。私たちスポーツ推進委員が携わる部分は限られていると思いますが、スポーツを通じて地域の方々とコミュニケーションを図りながら、少しでもお役にたてるよう努力して参りたいと思う次第です。

皆様におかれましては、何かとご多忙かと存じますが、出来る限りスポーツ推進委員協議会の事業にご参加いただき、楽しみながら健やかに進めて行けるようご協力をお願い申し上げます。

活動報告

*第5回全体協議会・定例研修会 R6.12月18日(水) 一越前市生涯学習センター eホールー

今年度、企画研修部として初めて主催する第5回全体協議会・定例研修会は、「総合型地域スポーツクラブ」をテーマに座学による研修会を開催しました。

スポーツ推進協議会としては、令和5年1月にも総合型地域スポーツクラブについての研修会を行っていますが、今年度は約半数の推進委員が新任という事もあり、改めて総合型地域スポーツクラブについて学ぶ機会としました。

研修会を行うにあたり6月にスポーツ推進委員全員に対してアンケートを実施し、総合型スポーツクラブとは何か?そして、私たちスポーツ推進委員がどう関わって行くべきかを考える事が必要だと思い、前後半の2部制としました。



▲講演する蓑輪氏

まず1部は、越前市内をはじめ県内や全国の総合型地域スポーツクラブの成り立ちと現状、抱える課題について、企画研修部員による調査結果の発表を行い、後半は(公財)福井県スポーツ協会総合型地域スポーツクラブ育成アドバイザーの蓑輪喜通氏を講師にお迎えし、スポーツ推進委員と総合型地域スポーツクラブとの連携についてご講演いただきました。

企画研修部として部会や調査を行う中で、総合型スポーツクラブへの理解が深まった事が実感できました。また、当日参加した委員皆さんがスポーツ推進委員の職務である地域スポーツのコーディネーターとして何ができるのか、するべきか、総合型地域スポーツクラブとどのように携わっていくかを考えるきっかけとなれたなら幸いです。

(企画研修部・田畑部長)



▲調査結果を発表する様子

* 福井県ファミリー健康体力向上事業アドバイザー養成講習会・体力測定会

R7. 2月2日(日) 一丹南総合公園体育館

ファミリー健康体力向上事業とは、家族で体力測定会に参加し、それぞれの体力状態を確認し合うことで、日常生活の中でスポーツに親しむ習慣を身につけ、心身の健康を保持・増進することを目的に、全国スポーツ推進委員連合が推奨する事業で、体力測定の精度を高め、測定結果を効率的に活用していくために、共通した認識や指導力を有するアドバイザーを養成するために、講習会と体力測定会が開催されました。



▲実技講習・体力測定の様子

今回の講習会の講師は、福井県スポーツ推進委員協議会の石上正啓委員長が務められ、聞いているだけでは眠たくなるだろうからと、資料を参加者に読ませて進める講習会でした。午前中の講義の後、午後から実技講習と体力測定(9科目)を丁寧に指導いただきました。自分自身アドバイザーとしてはまだまだですが、回を重ねながらアドバイザーとして成長していきたいと思います。(企画研修部・内山委員)



▲講習会の様子

* 第6回全体協議会・五市町スポーツ推進委員交流会 R7. 2月15日(土) 一南越前町

今年度は南越前町の担当で、河野小学校体育館等にて開催。越前市からは20名が参加しました。

実技研修はスティックリングと囲碁ボールを市町対抗戦ではなく、交流を目的に他の市町と混成となるようチーム編成し、全体で12チームによる熱戦を繰り広げました。初めて競技する方の空振りに笑い、対戦相手に作戦を指導するベテランに感謝し、和気あいあいとゲームと交流を楽しむことができました。

昨年の越前市での交流会はハードな競技だったため、翌日に筋肉痛になった方もいたそうですが、今年は如何にして得点を重ねるか頭脳プレーが求められる競技でした。ポツチャでは自チームに有利となるようジャックボールを置くと、相手チームから「ズル〜イ」との声も。しかし次のボールが外れて、結局相手チームの上手さに脱帽でした。

この交流会は毎年開催されますので、まだ参加されたことのない方も、来年は是非参加し一緒に楽しみましょう。

(企画研修部・片山委員)



▲越前市から参加したメンバー



▲囲碁ボールの様子



▲スティックリングの様子



* 第19回越前市少年少女スポーツ交流大会「ドッチビーの部」

R7. 2月22日(土) 一越前市アイシンスポーツアリーナ

第19回目の越前市少年少女スポーツ交流大会としてドッチビー大会が、7つのスポーツ少年団から11チームの参加のもと総勢117人の小学生の熱い戦いが行われました。



▲開会式の様子

スポーツ推進委員は審判員として3つのコートに分かれて行われたトーナメント戦を運営しました。

小学生とは言え、さすがにスポーツ少年団の子供たちだけあって投げるディスクのスピードが速くて、動体視力が落ちた60歳過ぎの自分にはアウトかセーフを判断するのが難しいことも度々ありました。参加した子供たちはもちろんですが、親御さんたちも子供たちのプレーに一喜一憂し熱い応援

で、2月でまだまだ外は寒い中、スポーツアリーナは熱気でいっぱいでした。

交流大会ですが順位を決める試合なので、始まる前には審判をする推進員の全員でルールの確認とラインタッチなどは厳格な判断をすることなど決め事をしていたためかスムーズな進行ができ、参加した子供たちには思い出の残る楽しい大会になったのではと思います。



▲入賞したチームの表彰式

(総務部・佐藤委員)



特集！スポーツ推進委員って なに？ 各部があるようだけど・・・

越前市スポーツ推進委員協議会は、越前市より委嘱されたスポーツ推進委員が地域住民のスポーツ推進と推進委員としての資質向上などを目的に、相互理解のもと自主運営する団体です。

・・・簡単に言うと、みんなでスポーツを楽しもう！って呼びかけ、ニュースポーツの指導や、時にはスポーツする機会を企画する人たちが集まって、越前市全体を元気にしようとする団体です。

そして、その目的達成のために 2024・25 年度は 3 つの部を配置し、具体的な事業の企画・立案、実施にあたっています。

☆各部紹介のための部長インタビュー

- Q1. 部長はスポーツ推進委員になって何年目ですか？(何歳?) Q2. 部長を引き受けた動機(理由)は?
Q3. スポーツ推進委員協議会における部の役割とは何ですか? Q4. 部の人数、年齢や男女構成など特徴があれば教えてください。
Q5. 部として、部長としての目標は? Q6. 具体的な事業とその目的を教えてください。 Q7. 今期、実施する事業をPRください。

♡ニュースポーツ普及部 一部長 加藤 純也(坂口地区) スポーツ歴:柔道、卓球、ソフトボール

- A1. 9 年目、42 歳 A2. 前期、ニュースポーツ普及部副部長でしたので抜擢されたのだと思います。
A3. 子どもからお年寄りまでいろいろな人にニュースポーツを知ってもらい広めていくことです。
A4. ニュースポーツ普及部の平均年齢は 54 歳で、男女比は 2:1 の割合でバランスのよい構成です。
A5. より多くの人にニュースポーツを体験してほしいです。
A6. 主な事業は、6 月のニュースポーツ大会と 10 月のミニスポレク祭です。ニュースポーツ大会は、越前市内の中学校区からニュースポーツをしている人たちの腕試しであったり参加者同士の交流のための大会で、ミニスポレク祭は、いろいろなニュースポーツを多くの市民の皆さんに体験してもらおうと企画する事業です。
A7. ニュースポーツ大会、ミニスポレク祭ともに、参加していただいた方が楽しく、そして、またやってみたいなあと思うよう企画したいと思います。沢山の人の参加をお待ちしています。



♠企画研修部 一部長 田畑 剛(南中山地区) スポーツ歴:剣道、弓道

- A1. 8 年目、46 歳 A2. 今年度より会長になられた山口新会長からの圧(強い要請)に負けました。
A3. スポーツ推進委員は、スポーツ推進のための事業実施に係る連絡調整や、スポーツの実技指導などを行うことを職務として越前市より委嘱されています。しかし、個々の推進委員だけでは、その役割を果たすことは不可能です。推進委員の相互の協力体制や推進委員としての資質向上が必要不可欠です。企画研修部の役割は、個々の推進委員がスポーツ推進委員としての役割を認識し、その役割を果たす能力を身に付けていくための研修会や実技講習を企画していくことだと考えます。
A4. 副部長をはじめ、経験豊富なベテランから新人・若手まで賑やかなメンバーが集まるバランスのとれた 17 名です。
A5. 少しでも推進委員の皆さんのプラスになるような研修会を企画していきたい。
A6. 令和 6 年度は新任の方も多かったので、改めて「総合型地域スポーツクラブ」について学ばせていただきました。推進委員としての知見を広げるため、引き続き、7 年度も学びの場を作っていきたいと思っています。
A7. 8 月全体協議会兼定例研修会において新しい形のスポーツをテーマに、eスポーツについて一緒に学びましょう！



♣総務・広報部 一部長 玉川 忠春(北日野地区) スポーツ歴:卓球、陸上、ゴルフ

- A1. 15 年目、58 歳 A2. スポーツ推進委員は現在 50 名のメンバーがいますが、地区推薦の委員は減少傾向、委員の高齢化(40 歳以下はゼロ)、女性は 30%で下降ぎみ、任期の短期化(経験者の減少)という状況です。スポーツ推進委員がもっと活動しやすく、そして相互理解し、推進委員としての役割を果たすことができる協議会に少しでもしたいという思いからお受けしました。
A3. 総務部は協議会内の裏方として、組織全体のスムーズな運営をサポートすると同時に、委員の快適な活動環境を整える役割を担っています。また、今年度は協議会の広報活動も担当しています。
A4. 総務部は全員で 14 名です。副部長、会計、会計監査は全員女性、部員 10 名中 6 名が新任という構成で、少し新任の方が多めですが、各地区のスポーツ協会や他団体で活躍されている方が多く、積極的なメンバーが揃っています。
A5. スポーツ推進委員が積極的に活動できる、したくなる環境と協議会組織にしていきたい。
A6. 各種会議や事業の運営はもちろんですが、総務部としては毎年恒例の新年会と 2 年に一度の県外のスポーツ推進委員との交流を目的とする県外研修会を計画しています。
A7. 令和 8 年新年会については「新春の集い」と事業名を変えて、単なる推進員間の懇親を深める場としてではなく、市長をはじめとする来賓の方々と交え、越前市のスポーツ推進について考える機会として企画していきます。



*越前市スポーツ推進委員派遣事業① R7. 2月23日(日) ーコミュニティセンター柳荘ー

2月23日(日)午前10時より柳荘において、母子寡婦福祉連合会新年会が開催されました。私たちスポーツ推進委員も4名が参加し、母子寡婦交流を目的としたニュースポーツ体験イベントを担当しました。

70畳の大広間に準備していただいた、輪投げ、ボッチャ、インドアモルック、eスポーツ体験を行いました。ミニスポレク祭のように好きなところに並んで順番に体験していただきました。

参加者は、約60名、年齢層は3～80歳代、中でも60～70代の女性が多く参加されました。



▲eスポーツ体験の様子

初めて体験される方も多く、競技方法、勝敗の判定方法など説明しながら、ニュースポーツに触れていただきました。また、越前市が昨年より推奨しているeスポーツ(太鼓の達人)にも、体験していただき、ゲーム感覚で楽しんでいただきました。

短い時間でしたが、これを機に今後もニュースポーツを楽しんでいただきたいと思います。

(総務部・長谷川孝委員)



▲ルールを説明する長谷川委員

*越前市スポーツ推進委員派遣事業②

R7. 9月19日(木)～11月10日(日) ー越前市アイシンスポーツアリーナ、武生南小学校ー

児童、生徒が自発的に横断的・総合的な課題学習を行う時間として、2000年頃から各小学校、中学校、高校などでスタートした「総合的な学習の時間」において、武生南小学校より4年生の「福祉・ニュースポーツ」をテーマに、誰もが楽しめる「新しくニュースポーツを作る」とし、スポーツ推進委員の派遣依頼がありました。



▲ニュースポーツ体験会

まずは、ニュースポーツを体験することから始め、ニュースポーツの楽しさや誰でも気軽に体験できることを経験。

後日、学校に戻った子供達を前に、改めて、ニュースポーツ考案・作成のための授業を行いました。そして、一月後、子供達が作った新しいニュースポーツの体験会が実施され、スポーツ推進委員として、さらに良くなるよう工夫・改善点をアドバイスを行いました。

出来上がった小学生考案のニュースポーツを地域の方に体験していただくこと、南地区自治振興会主催事業である「みなりんピック」にて披露し、参加した地域の方に楽しんでいただきました。

今回の派遣事業の経験は、子供たちだけではの柔軟なアイディアに感心し、なるほど“すごい”と思える新しいニュースポーツに触れ、私たちスポーツ推進委員考案によるニュースポーツ作成へのヒントをもらえた気がしました。

(総務部・山本智副部長)



▲子供たち考案のニュースポーツ体験の様子

今後の予定

6月15日(日)	第14回ニュースポーツ大会…アイシニアリーナ
6月28・29日	北陸地区スポーツ推進委員研修会・富山大会
7月7日(月)	スポーツ推進委員協議会・第2回常任委員会
8月12日(火)	スポーツ推進委員協議会・第4回定例研修会
9月1日(月)	スポーツ推進委員協議会・第3回常任委員会
10月12日(日)	第20回越前市ミニスポレク祭…アイシニアリーナ
11月3日(祝)	第44回菊花マラソン
11月13・14日	全国スポーツ推進委員研究協議会・長野大会
12月17日(日)	福井県スポー五推進委員研修会・南越前町大会

編集後記

はじめに、第3号のスポーツ推進委員だよりの発行が大変遅れましたことをお詫び申し上げます。

今回のスポーツ推進委員だよりの主な内容は、これまでの間に実施した活動内容に加え、スポーツ推進委員を少しでも知っていただけたらと編集した内容です。

今後も、スポーツ推進委員の活動を知っていただき、地域の方々とのスポーツを通じた関係づくりのためにも広報誌を発行して参ります。

(by 広報担当者一同)